

「BABY PHOTO ALBUM」 赤ちゃんアルバム

町内の元気いっぱいな1歳（1月生まれ）の赤ちゃんを募集しています。12月15日（水）までに町ホームページや広報係窓口で申し込んでください。

●問い合わせ 役場広報係 ☎201局4321番



いつもニコニコな真菜ちゃん
これからも沢山遊ぼうね♡



一歳のお誕生日おめでとう！
元気いっぱい大きくなあれ♡



甘えん坊な結真くん♡たくさん
食べて、遊んで大きくなつてね！



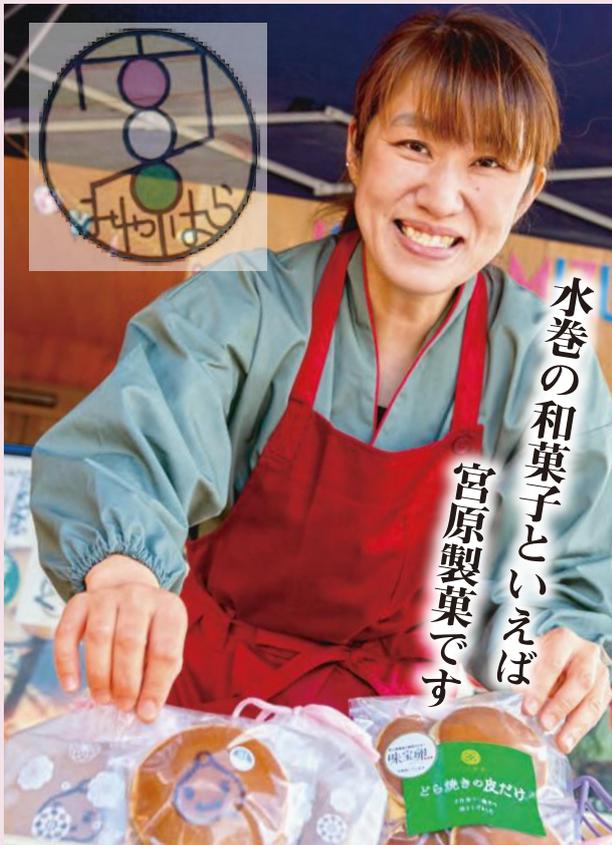
生まれてきてくれて有難う
あなたのおかげで幸せです♡



▲申し込みはコチラ

活動 訪問 頑張ってます

町の頑張っている人を紹介するコーナーです



まつした ゆみこ
松下 優実子さん (吉田西)

●職業 和菓子職人 (宮原製菓4代目)

今月は先日、創業70年超の老舗和菓子店「宮原製菓 (吉田西)」の4代目に就任した松下優実子さんを紹介します。

●いつ創業？

曾祖父が久留米で創業して、水巻の今の店舗を開業しました。分かっているのは父が50年、祖父が20年ちょっとで創業70年超と聞いています。初代の時代を入れるともっと長いんですよ。今まで下請けが中心だったので、あまりお店を知られていないのですが…。

●4代目継承は小さいときから決めていた？

兄が継ぐ予定で、私は高校卒業してから看護師をしていました。13年前兄が亡くなって、父も自分の代で終わらせるつもりでした。すぐには決断できなかったんですけど、同じ看護師だった夫の協力があって、今は夫婦で看護師から転職しました。

●和菓子へのこだわりは？

父の理念「安くてうまいものを」を受け継ぎながら、私たちの色を出せたらと思います。最近は契約農家の卵を使って素材にこだわったり、絵が得意な夫がデザインしたかわいらしいロゴマークや包装に変えたりとか、少しずつ変えています。

●「みずまる だら焼き」はどのようにして？

4代目を引き継いで何かしようと思った時、水巻で長く営業してきたので、水巻の材料で商品を作りたかったんです。ただ現実的には難しく、すぐにできそうだった「みずまるの焼き印」を作って、だら焼きなどの商品に押すようにしたんです。

●大切にしていること、今後の目標は？

今は夢工房やJA やさい畑などの直売所で商品を販売して、店主やお客さんからの声を大事にしています。直売所で店頭販売をやると、生の声が聞けるので積極的にやってるんですよ。今後は職人としてもっと美味しい和菓子が作れるよう修行して、多くの人が喜んでくれる和菓子をみんなに届けていきたいです。